

地球惑星科学委員会地球惑星科学社会貢献分科会（第 25 期・第 4 回）議事要旨

1. 日時：令和 4 年 12 月 27 日（火）10:00～12:00

2. 会場：遠隔会議（主催会場：東京大学）

3. 出席者： 大久保修平・川口慎介・木村学・佐竹健治・藤井良一・佐々木晶・佐藤薫・鈴木康弘・高橋桂子・田近英一・張勁・佃英吉・中村尚・新野宏・西山忠男・春山成子・氷見山幸夫・益田晴恵・山岡耕春・藪田ひかる・渡部潤一・林春男（土木工学・建築学委員会／IRDR 分科会、途中退出）

欠席者： 谷口真人

4. 議題等

（1）意思の表出案についての審議

（1-1）「国難級災害を乗り越えるためのレジリエンス確保のあり方」

- ・ 林春男氏から提言提出の申出書と骨子に関する説明があった。
- ・ 提言は 3 月末までに科学的助言等対応委員会へ提出する予定である。最終案の作成にあたり、意見・修正がある場合は、資料 1-3 に修正履歴を残して加筆し、林氏または佐竹委員長宛にメールで提出する。

（1-2）「国民の安全確保のための放射性物質拡散問題の解決にむけて」

- ・ 高橋桂子委員から提言提出の申出書と提言案についての説明があった。
- ・ 3.11 を見据えて、できるだけ早い時期に提言を公表できるように科学的助言等対応委員会へ提出することとした。

（2）地球惑星科学委員会への報告

- ・ 明日（12 月 28 日）の地球惑星科学委員会において、佐竹委員長が本日の審議結果を報告する。

5. 配布資料

資料 1-1：「国難級災害を乗り越えるためのレジリエンス確保のあり方」意思の表出申立書

資料 1-2：「国難級災害を乗り越えるためのレジリエンス確保のあり方」提言骨子（概要）

資料 1-3：「国難級災害を乗り越えるためのレジリエンス確保のあり方」提言構成案

資料 2-1：「国民の安全を確保する放射性物質の移動拡散問題の解決にむけて」意思の表出申立書

資料 2-2：「国民の安全を確保する放射性物質の移動拡散問題の解決にむけて」提言案

以上